



# 津山工業高等専門学校校報

第147号 平成30年 5月31日発行

(平成29年12月1日～平成30年3月31日)

## 校内諸規則

## 目 次

◎津山工業高等専門学校公印規程の一部を改正する規程	2
◎津山工業高等専門学校キャリア教育委員会規程の一部を改正する規程	2
◎津山工業高等専門学校総合支援センター規程の一部を改正する規程	2
◎津山工業高等専門学校名誉教授称号授与規程の一部を改正する規程	2
◎津山工業高等専門学校危機管理規程の一部を改正する規程	2
◎津山工業高等専門学校名誉教授称号授与規程の一部を改正する規程	2
人事異動	3
主要日誌	3
諸 報	5
○専攻科入学者選抜試験(後期学力, 社会人特別選抜)	5
○交換寮生報告会	5
○入寮説明会	5
○高校生科学技術チャレンジJSEC2017	5
○第3回FD研修会	6
○第48回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会	6
○寮生集会	6
○学習到達度試験	6
○推薦入学者選抜試験	6
○第17回日本情報オリンピック本選大会	6
○全校集会	6
○学力入学者選抜試験	6
○第4回FD研修会	6
○入学説明会, 入学手続き	7
○第7回サイエンス・インカレ	7
○寮生会活動報告会	7
○平成29年度中国地区高等専門学校コンピュータフェスティバル	7
○卒業式・専攻科修了式	7
○平成29年度第6回全日本高等専門学校選手権大会バレーボールフェスティバル	7
○第3学年修了式	8
○退職時永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式	8
○平成29年度科学研究費の採択	8
○寄附金	10

## 校内諸規則

◎ 津山工業高等専門学校公印規程の一部を改正する規程

- 1 規程番号 規程第1号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校公印規程
- 3 改正年月日 平成30年1月19日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 則次俊郎
- 5 改正理由 公印管理者、公印取扱者及び使用範囲の変更等を行うため

◎ 津山工業高等専門学校キャリア教育委員会規程の一部を改正する規程

- 1 規程番号 規程第2号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校キャリア教育委員会規程
- 3 改正年月日 平成30年2月28日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 則次俊郎
- 5 改正理由 先進科学系学生の卒業に向けて、会社訪問等就職支援の準備を始める必要があるため。

◎ 津山工業高等専門学校総合支援センター規程の一部を改正する規程

- 1 規程番号 規程第3号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校総合支援センター規程
- 3 改正年月日 平成30年2月28日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 則次俊郎
- 5 改正理由 発達障害の学生数が年々増加傾向にあるが、技術部職員をメンバーに加え、実験実習における指導の様子を共有し、発達障害の学生をより多面的に理解し支援するため。

◎ 津山工業高等専門学校名誉教授称号授与規程の一部を改正する規程

- 1 規程番号 規程第4号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校名誉教授称号授与規程
- 3 改正年月日 平成30年2月28日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 則次俊郎
- 5 改正理由 第2条第2項の「本校の教授として勤務した年数」に通算することができる年数等を変更するため。

◎ 津山工業高等専門学校危機管理規程の一部を改正する規程

- 1 規程番号 規程第5号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校危機管理規程
- 3 改正年月日 平成30年3月28日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 則次俊郎
- 5 改正理由 危機管理マニュアル策定に伴い規程の整備を図るため。

◎ 津山工業高等専門学校名誉教授称号授与規程の一部を改正する規程

- 1 規程番号 規程第6号
- 2 規程の名称 津山工業高等専門学校名誉教授称号授与規程
- 3 改正年月日 平成30年3月28日

4 改正者 津山工業高等専門学校長 則次俊郎

5 改正理由 第2条第2項の「本校の教授として勤務した年数」に通算することができる年数等を追加するため。

## 人事異動

個人情報のため公開せず。

## 主要日誌

- 12月3日 ロボコン全国大会
- 4日 企画会議，専攻科入学者選抜試験（後期学力，社会人特別選抜）  
専攻科（拡大）運営委員会
- 5日 3年生TOEIC-Bridge-IP試験
- 6日 交換寮生報告会
- 7日 入寮説明会
- 8日 地域共同テクノセンター運営委員会，専攻科入学者選抜試験（後期学力  
社会人特別選抜）合格発表

- 9日 2～5年生第2回単位認定試験
- 12日 教務委員会，学生生活委員会
- 14日 専攻科運営委員会
- 15日 専攻科進路活動報告会
- 18日 企画会議
- 19日 運営会議，安全衛生委員会，第3回FD研修会，4年生TOEIC-IP試験  
寮一斉清掃
- 22日 臨時学生生活委員会，国際交流委員会
- 23日 閉寮，閉寮点検
- 25日 教員会議，企画会議
- 25日～1月7日 冬季休業
  
- 1月5日 教員会議，開寮
- 9日 寮生集会
- 11日 学習到達度試験，教員会議，企画会議
- 12日 教務委員会，図書館運営委員会
- 16日 推薦入学者選抜試験
- 16日～1月18日 寮生ドッジボール大会
- 17日 学生生活委員会
- 18日 入学試験委員会
- 22日 教務委員会（メール会議），企画会議
- 23日 安全衛生委員会，推薦入学合格内定者発表
- 24日 専攻科運営委員会
- 29日 企画会議
- 30日 本科・専攻科補講日
- 31日 運営会議，臨時学生生活委員会
- 31日～2月5日 地域共同テクノセンター運営会議（メール会議）
- 31日～2月6日 本科・専攻科後期末試験
  
- 2月6日 教員会議
- 8日 第2回就職ガイダンス
- 9日 専攻科情報交換会
- 13日 退寮説明会
- 14日 寮一斉清掃
- 15日 全校集会
- 18日 学力入学者選抜試験
- 19日 企画会議
- 20日 安全衛生委員会，学生生活委員会
- 21日 入学試験委員会
- 23日 教務委員会，専攻科運営委員会
- 26日 入学者選抜試験合格者発表
- 26日～3月19日 特別教育期間
- 27日 運営会議
- 28日 教育システム点検委員会
  
- 3月初旬 寮生会誌「弥生」発行
- 2日 第4回FD研修会，教務委員会
- 3日 入学説明会，入学手続（1回目），平成29年度後援会役員会

- 5日 企画会議
- 6日 教員会議，広報委員会，卒業判定会議，進級判定会議（1年生）  
専攻科運営委員会（修了判定，技術者教育プログラム修了確認を含む）
- 7日 教育システム点検委員会
- 8日 教務委員会
- 11日 寮生会活動報告会，北辰寮後援会役員会
- 11日～13日 中国地区高等専門学校コンピュータフェスティバル
- 12日 企画会議，キャリア教育委員会
- 13日 地域共同テクノセンター運営委員会
- 14日 教員会議，進級判定会議（2～4年生）
- 15日 卒業式・専攻科修了式
- 19日 企画会議，入学説明会，入学手続（2回目），閉寮，閉寮点検
- 20日 安全衛生委員会，学生生活委員会
- 20日～31日 学年末休業
- 22日 総合情報センター運営委員会（メール会議）
- 23日 教務委員会
- 26日 第3学年修了式
  
- 27日 運営会議
- 29日 企画会議
- 30日 退職時永年勤続表彰式及び感謝状贈呈式，退任式・離任式

## 諸 報

### ○専攻科入学者選抜試験(後期学力，社会人特別選抜)

12月4日(月)に，平成29年度専攻科後期学力入学者選抜試験を実施し，選抜の結果，12月8日(金)に次のとおり合格者を発表した。

機械・制御システム工学専攻	3名	(志願者	6名、	受験者	6名)
電子・情報システム工学専攻	5名	(志願者	5名、	受験者	5名)

### ○交換寮生報告会

12月6日(水)に，交換寮生報告会が開催されました。  
今年度は，2名の寮生が有明高専の岱明寮に交換寮生として派遣され，寮生活および学校生活を体験してきました。発表では，本校北辰寮と岱明寮の規律や食事などの違いや，学校生活の雰囲気など，写真などを交えた非常に分かりやすい報告となり，参加者である1～2年生は熱心に話を聞いていました。この報告を踏まえて，北辰寮の良い点や改善点などを意識することができ，会は非常に有意義なものとなりました。

### ○入寮説明会

12月7日(木)に，来年度入寮希望者のための入寮説明会が実施されました。  
本校の入寮期間は1年間となるため，毎年入寮選考が行われます。説明会では，来年度入寮のための手続き方法や入寮のための条件が，佐藤寮務主事より説明され，今年度の生活態度が密接に入寮へと関わってくるため，普段からまじめに活動するようにとの注意がされました。

### ○高校生科学技術チャレンジJSEC2017

12月9日(土)～10日(日)に日本科学未来館にて開催された高校生科学技術チャレンジJSEC2017の最終審査会に本校から数学クラブの桐山翔伍くん(電気電子工学科3年)が出場し，優等賞を受賞した。

### ○第3回FD研修会

第3回目となる今回は、「学生指導～事例研究～」をテーマに、大田学生主事を司会としてロールプレイング形式の事例研究を行った。架空の学生Aに関する問題を設定し、任意に2名ずつ教員を選出して担任、系長、寮務主事、学生主事の役割を演じてもらった上で適切な対応を検討した。今回の研修では参加型の事例研究を行うことで、教員間で活発な議論が交わされ、学生指導についてより理解を深めることができた。

### ○第48回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会

12月22日(金)～23日(土)兵庫県神戸市において開催された第48回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会に、本校ラグビー部が中国地区代表として出場した。

### ○寮生集会

1月9日(火)19時40分より、第二体育館にて寮生集会を行いました。はじめに、佐藤寮務主事より今後の寮生活について諸注意が行われ、その後、寮生会長および寮生会から諸連絡が行われました。

### ○学習到達度試験

1月11日(木)に、3年生を対象に平成29年度学習到達度試験を実施し、数学と物理の2科目について試験を行った。学習到達度試験は平成18年度から導入され、数学と物理について全国高専の規模で実施されており、津山高専でも個々の目標に照らしながら、これまでの学習成果を点検し、今後の学習にその結果を活用するという目的で行われており、今年度が最後の実施となった。また、各科目成績上位者(3名)に対して、学年末全校集会時に学生表彰を行った。

### ○推薦入学者選抜試験

1月16日(火)に、平成30年度本科推薦入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、1月23日(火)に次のとおり合格内定者を発表した。

志願者数	163名(総合理工学科)
合格内定者	81名(総合理工学科)

### ○第17回日本情報オリンピック本選大会

2月11日(日)に、つくば市(つくばカピオ)で開催された第17回日本情報オリンピック(Japanese Olympiad in Informatics, JOI)本選大会に、本校から総合理工学科情報システム系2年の佐藤海斗くんが参加した。

### ○全校集会

学年末の2月15日に今年度最後の行事として、本科生を集めて全校集会を実施した。校長訓示に続いて、退職教員離任式、学生表彰式、さらに教務主事と学生主事の連絡や報告があった。

### ○学力入学者選抜試験

2月18日(日)に、本校、岡山及び笠岡会場において、平成30年度本科学力入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、2月26日(月)に次のとおり合格者を発表した。

志願者数	208名(総合理工学科)
合格者数	140名(総合理工学科)

### ○第4回FD研修会

第4回目となる今回は、「GTEC/TOEIC試験・CBT試験等の各種試験を通しての学力分析」をテーマに、住田准教授からはGTEC/TOEIC試験の実施状況、加藤准教授からはCBT試験の実施状況、佐藤教授からは平成30年度のCBTの運用についての説明があった。今回の報告は、津山高専における総合理工学科の完成に向けた具体的行動の参考となるとともに、教職員それぞれが

学生の学習到達度について理解を深めることができた。

### ○入学説明会、入学手続き

3月3日(土)と3月19日(月)の2回にわたり、本科入学者選抜試験合格者を対象に平成30年度入学説明会及び入学手続きを実施した。校長、3主事から本校での学習、学生生活、寮生活等の説明及び必要書類等の提出・物品購入等の入学手続きを行った。また、3月19日(月)には、専攻科及び編入学予定者の入学手続きも同時に実施した。

入学者の確定数は次のとおりである。(国費及び外国政府派遣留学生を除く)

本科1年生	：総合理工学科	165名
本科3年生	：総合理工学科	2名(私費留学生)
本科4年生	：機械工学科	2名
	：情報工学科	1名
専攻科	：機械・制御システム工学専攻	13名
	：電子・情報システム工学専攻	11名

### ○第7回サイエンス・インカレ

3月3日(土)～4日(日)に第7回サイエンス・インカレが立教大学にて開催され、本校の数学クラブ4年生の澤田彩花さんがポスター発表部門で出場した。

### ○寮生会活動報告会

3月11日(日)午前11時より、寮生会を中心に、北辰寮後援会役員および寮関係教職員を参加者とした北辰寮寮生会活動報告会が行われました。寮生会進行のもと、各委員長より今年度の活動や次年度以降の目標などについて報告が行われ、その後会計担当より今年度の会計報告および来年度の予算案が提示されました。学生による報告の後、北辰寮後援会役員の方から質問や提案等をいただき、大変有意義な会となりました。

### ○平成29年度中国地区高等専門学校コンピュータフェスティバル

3月11日(日)～13日(火)本校を会場として中国地区高等専門学校コンピュータフェスティバルが開催された。本校からはシステム研究部員が参加し、参加者投票のゲーム部門で2位、同メディアコンテンツ部門で3位、ブース審査のゲーム部門、アプリケーション部門でそれぞれ優秀賞を獲得した。

### ○卒業式・専攻科修了式

本校の平成29年度卒業式・専攻科修了式が3月15日(木)午前10時30分から津山市新魚町のベルフォーレ津山で挙行された。卒業生数及び専攻科修了者数は次のとおり。

卒業生	機械工学科	35名
	電気電子工学科	37名
	電子制御工学科	39名
	情報工学科	41名
	計	152名
修了生	機械・制御システム工学専攻	11名
	電子・情報システム工学専攻	7名
	計	18名

### ○平成29年度第6回全日本高等専門学校選手権大会バレーボールフェスティバル

3月23日(金)～26日(月)に兵庫県立総合体育館で開催された第6回全日本高等専門学校選手権大会バレーボールフェスティバルに、本校からは男女各1チームが参加し、男子は決勝トーナメントに進出した。

### ○第3学年修了式

3月26日(月)に、平成29年度第3学年修了式(特別修了)を実施した。別の進路へ進んでいく修了生に対して、校長から励ましの言葉が送られた。

### ○退職時永年勤続者表彰式及び感謝状贈呈式

退職時永年勤続表彰式及び感謝状贈呈式が平成30年3月30日(金)に会議室において行われ、校長から受章者に対し表彰状及び記念品が授与された。

#### 【永年勤続者表彰式】

校長		則次 俊郎
総合理工学科	教授	河合 雅弘
学生課	学生課長	余村 豊
学生課	課長補佐	重松 宏明

#### 【感謝状贈呈式】

総合理工学科	教授	石邊 信治
総合理工学科	教授	大平 栄二
総合理工学科	特命教授	有本 茂

### ○平成29年度科学研究費の採択

職 名 情報システム系 特命准教授  
氏 名 川波弘道  
研究種目 基盤研究C  
金額 交付額1,300,000円 直接経費1,000,000円 間接経費300,000円  
研究課題名 情報システムユーザの信頼感を獲得する同調的音声の自律的合成の研究

職 名 先進科学系 教授  
氏 名 佐藤誠  
研究種目 基盤研究C  
金額 交付額130,000円 直接経費100,000円 間接経費30,000円  
研究課題名 教育用簡易ヘリオスタットの開発とその活用授業プログラムの研究

職 名 電気電子システム系 准教授  
氏 名 角谷英則  
研究種目 基盤研究C  
金額 交付額1,560,000円 直接経費1,200,000円 間接経費360,000円  
研究課題名 情報保障制度の実証的多国間比較による情報保障モデルの構築

職 名 電気電子システム系 教授  
氏 名 小林敏郎  
研究種目 基盤研究C  
金額 交付額130,000円 直接経費100,000円 間接経費30,000円  
研究課題名 フレキシブル有機半導体の屈曲性改善と設計手法の構築 (15K05777)

職 名 情報システム系 教授  
氏 名 稲田知己  
研究種目 基盤研究C  
金額 交付額910,000円 直接経費700,000円 間接経費210,000円  
研究課題名 「哲学の外部」をめぐる思想史—ハイデガー、



ゲオルゲ・クライス、ベンヤミン

職 名 機械システム系 准教授  
 氏 名 加藤学  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額1,690,000円 直接経費1,300,000円 間接経費390,000円  
 研究課題名 フローフォーカシングを利用した粒子懸濁液の粒子配向観察技術の開発

職 名 機械システム系 准教授  
 氏 名 細谷和範  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額650,000円 直接経費500,000円 間接経費150,000円  
 研究課題名 MRIを用いた流れの可視化と適用範囲の評価

職 名 電気電子システム系 講師  
 氏 名 山口裕美  
 研究種目 若手研究B  
 金 額 交付額1,170,000円 直接経費900,000円 間接経費270,000円  
 研究課題名 『チャイルド・ハロルドの巡礼』と読者—協働で変容する  
 テキストとコンテキスト

職 名 先進科学系 教授  
 氏 名 佐々井祐二  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額2,470,000円 直接経費1,900,000円 間接経費570,000円  
 研究課題名 未来のガリレオ育成のための天文教育—食連星の観測と光度曲線解析—

職 名 情報システム系 教授  
 氏 名 大西淳  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額1,040,000円 直接経費800,000円 間接経費240,000円  
 研究課題名 組込プログラミング学習者の学習意欲を維持できる  
 CSアンプラグドアクティビティ開発

職 名 先進科学系 教授  
 氏 名 大田肇  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額1,430,000円 直接経費1,100,000円 間接経費330,000円  
 研究課題名 変貌するイギリス軍事法に、イラク戦争を検証したチルコット報告書が  
 及ぼす影響の考察

職 名 機械システム系 教授  
 氏 名 小西大二郎  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額780,000円 直接経費600,000円 間接経費180,000円  
 研究課題名 レーザ加工による工作機械しゅう動案内面のきさげ加工レス化に  
 関する基礎研究

職 名 機械システム系 講師  
 氏 名 趙菲菲  
 研究種目 基盤研究C  
 金 額 交付額3,120,000円 直接経費2,400,000円 間接経費720,000円  
 研究課題名 視覚障害児のための歩行訓練における新規支援装置の開発

職名	先進科学系 准教授
氏名	柴田典人
研究種目	基盤研究C
金額	交付額1,950,000円 直接経費1,500,000円 間接経費450,000円
研究課題名	全能性幹細胞を長期間維持する内的・外的要因の探求
職名	技術専門職員
氏名	岡本純司
研究種目	奨励研究
金額	交付額340,000円 直接経費340,000円 間接経費0円
研究課題名	物を大切にするという意識を高めることを目的とした実習の開発
職名	技術専門職員
氏名	谷口亜紀子
研究種目	奨励研究
金額	交付額410,000円 直接経費410,000円 間接経費0円
研究課題名	ロールモデル供給を核とした技術系女子学生向けキャリア教育の開発
職名	技術専門職員
氏名	西川弘太郎
研究種目	奨励研究
金額	交付額440,000円 直接経費440,000円 間接経費0円
研究課題名	ベテラン生産者の手の動作を模倣した清水白桃収穫用ロボットハンドの開発

## ○寄附金

寄附者	津山圏域工業会
寄附の目的	津山工業高等専門学校における研究の奨励
寄附年月日	平成29年12月18日
寄附金額	100,000円
寄附者	公益財団法人NSKメカトロニクス技術高度化財団
寄附の目的	メカトロニクス技術高度化のための教育助成
寄附年月日	平成30年2月28日
寄附金額	500,000円
寄附者	津山高専技術交流プラザ
寄附の目的	高専プラザ会員企業と津山工業高等専門学校との連携促進
寄附年月日	平成30年3月15日
寄附金額	300,000円
寄附者	株式会社マルイ
寄附の目的	経営指標の可視化のためのシステム構築及び商圈分析のためのデータ収集システム、モデル構築の研究への助成
寄附年月日	平成30年3月20日
寄附金額	300,000円

寄 附 者 津山高専技術交流プラザ  
寄附の目的 高専プラザ企業と津山工業高等専門学校との連携促進  
寄附年月日 平成30年3月23日  
寄 附 金 額 285,000円

寄 附 者 津山高専技術交流プラザ  
寄附の目的 高専プラザ会員企業の地域共同テクノセンター利用促進のため  
寄附年月日 平成30年3月23日  
寄 附 金 額 451,200円

寄 附 者 つやま産業支援センター  
寄附の目的 津山工業高等専門学校における研究の奨励  
寄附年月日 平成30年3月27日  
寄 附 金 額 150,000円

発 行 津山工業高等専門学校 発行年月日 平成30年5月31日
------------------------------------